



Member of
United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



朝風

教育目標 自立 貢献
～ 夢大きく 共に学び 新たな時代をつくる ～

令和4年度
学校報No.25
令和4年11月8日
大仙市立
大曲南中学校



※HP随時
更新しています

◇ワールドピースゲームにチャレンジ（3年生）

11月14日（月）から18日（金）まで、3年生は5日間、合計15時間に渡ってワールドピースゲームに取り組みます。その概要は次のとおりです。

○活動内容

- (1) 対象者 3年生（29名）
- (2) 教科 総合的な学習の時間
- (3) ねらい 総合的な学習の時間においてESDを実践する中で、「ワールドピースゲーム」を通じて世界に目を向けたグローバルな思考をさせるとともに、持続可能な社会の創り手としての資質・能力を育てる。
- (4) 活動の特色

WORLD PEACE GAME ワールドピースゲーム・プロジェクト

世界の課題解決を目指す教育シミュレーション

ワールドピースゲームは、答えのない問いに向き合い解決を目指す姿勢、深い思考力、交渉力、決断力、協働する力など、これからの社会に必要とされる大切なスキルを身につけることを目指すゲームである。参加者は、仮想の4カ国の内閣と国際機関のリーダーなどの役割を持ち、様々な交渉を試み、決断を下し、複雑に絡み合う自らの国と世界の課題解決を目指し参加する。このゲームに「勝つ」ためには、「全ての問題を解決すること」、また「全ての国の資産がスタート時より増えていること」の二つの条件をクリアしなければならない。（一般社団法人ワールドピースゲーム・ジャパンHPより）

【内容】

生徒29人が、国土面積、資産などが異なる 仮想の4カ国と国際機関（世界銀行、国連職員、武器商人等）に分かれ、チームを作る。各国の資産、施設、軍備等のコマが配置され、世界の状況が一目瞭然となるタワーを目の前にし、その上で生徒たちが実際に手を動かしながらゲームを進める。世界のリアルな課題を反映したクライシスレポートを手に、子どもたちは宣言タイム、交渉タイムを繰り返しながら、課題の解決とすべての国の繁栄を目指す。勝利の条件は、制限時間内にすべての課題を解決し、すべての国の資産を増加させること。

【実施のスケジュール】（1日3時間×5日間：9時30分～12時20分）

- 1日目（11月14日）・・・各国現状の説明
- 2日目（11月15日）・・・課題の説明
- 3日目（11月16日）・・・交渉・宣言タイムの開始
- 4日目（11月17日）・・・交渉・宣言タイムの続き
- 5日目（11月18日）・・・ゲーム終了、各賞投票・表彰、振り返り

- ・本事業の過去の実施例については、<https://www.youtube.com/watch?v=WFdhClBnPEs&t=3s> に掲載されています。
- ・本事業は、「ユネスコスクールSDGsアシストプロジェクト」（公益財団法人日本ユネスコ協会連盟）及び「地域におけるエネルギー教育実践事業」（経済産業省資源エネルギー庁エネルギー教育推進事業事務局）からの助成を受けて実施しています。
- ・本事業は、(株)タカヤナギ様、大曲ロータリークラブ塩谷國太郎様、佐藤辰郎様からのご協賛をいただき実施しています。

このプログラムには、全ての課題（クライシス）を解決し、全ての国の資産が増えるよう、交渉と宣言を繰り返しながら進めます。本校では、これまで学んできたSDGs学習の総まとめとして取り組みます。このプログラムを秋田県で実施するのは初めてです。

保護者の皆様で見学を希望する方は、教頭または3年部にご連絡ください。1、2年生の保護者の皆様も見学できます。5日間の実施期間中は、いつでも見学できます。

◇お弁当の日へのご協力ありがとうございました。

11月7日（月）は、お弁当の日でした。保護者の皆様の全面的なバックアップの下、生徒たちは自分で弁当を作り、おいしくいただくことができました。普段の給食の時間よりニコニコして食べていたように思います。また、1食作ることの大変さも身にしみて感じたことと思います。家族への感謝の気持ちも大きくなったことでしょう。

ご協力ありがとうございました。

